

令和 7 年度

経 営 状 況 報 告 書

株式会社ふるさと活性化センターみわ

目 次

令和 7 年度（第 32 期）事業報告書	1
1. 経営と営業の概況	
2. 施設の運営状況	
3. 会議の開催状況	
4. 設備投資及び資金調達の状況	
5. 財産及び損益の状況	
6. 株式会社ふるさと活性化センターみわの概要	
令和 7 年度（第 32 期）決算に関する書類	7
○貸借対照表	
○損益計算書	
○販売費及び一般管理費	
○指定管理業務損益計算書	
○株主資本等変動計算書	
○剰余金処分案	
○個別注記表	
○監査報告書	
令和 8 年度（第 33 期）事業計画書	1 7
1. 管理運営の基本方針	
2. 施設の運営計画	
3. 会議の開催計画	
4. 事業の課題と今後の施策展開	
5. 年間イベント計画	
6. 収支計画書	

令和7年度

事業報告書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月 31日

株式会社ふるさと活性化センターみわ

事業報告書

(第 32 期 自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日)
株式会社ふるさと活性化センターみわ 常陸大宮市鷲子 272 番地

1. 経営と営業の概況

令和 7 年度の営業実績は、売上額 3 億 91 万円、前年度比 90.3%です。
部門別の売上げ状況は、食堂部を除く野菜直売部、物産部、フード、鮎が昨年度を下回り、特に野菜直売部は、前年度から 34,977 千円 (89.1%) の大幅減となりました。一般管理費は、社員退職に伴う人件費減等により全体で 5,600 千円減となりました。この要因としては、国内経済物価高騰、新規道の駅オープンや高速道路整備等による交通量の減少、美和地域の急激な人口減少と高齢化、それに伴う出荷者数と出荷量の減少、オープンから 30 年を超えた当駅施設の老朽化などが、複合的に影響していると考えられます。

このことから当期 (令和 7 年度) 決算においては、平成 25 年度決算から継続してきた出荷者奨励金の支払いを行わないことといたしました。

事業関係では、出荷者連絡会の皆さんやボランティアの方々のご協力を頂き、北斗星恒例「こども餅つき会」「新そばまつり」、出荷者連絡会主催の「収穫感謝祭」を好天のもとに盛大に開催しました。

また、一般家庭では見られなくなった季節の風物詩 (こいのぼり・風鈴・七夕・お月見・宝船門松・小正月 (まゆだま)・つるし雛) を連絡会のご協力で店内外に飾るとともに、販売促進セール (七夕・歳末感謝・新年大売出し) を実施しました。

施設整備については、体験棟・低温倉庫・野菜直売所の大型エアコンの交換、トイレジェットタオル交換、給水管漏水修繕等、施設老朽化に伴う修繕が多発しました。このほか 14 年経過した市場仕入れ用社用車を更新しました。

これらの結果、営業実績は、当期売上総利益が前年度比 93.3%、経常利益は、太陽光売電等の営業外収入 3,095 千円を加えた 900 千円を計上、税引後の当期純利益 538 千円という決算になりました。

管理費において燃料費、電気料金の高止まり、クレジット等の支払手数料及び最低賃金のアップに伴う人件費等の増、さらには、中東情勢の悪化による原油や石油製品等の流通停滞が、様々な物資、資材不足及びコスト高騰を招いており、今後の経営の先行きに大きな不安を感じます。

今なお続く原発事故による放射能検査の特用林産物等への影響に加え、地場産野菜の減、気候の温暖化等、予断を許さない状況にありますが、今後も会社と出荷者連絡会が協力、一丸となって様々な課題に対処し、「安全安心、また来てみたい北斗星」を目指してまいります。

以上が、令和 7 年度の営業と運営の概況であります。

2. 施設の運営状況

(1) 供用日数

施設別	規 則	実 績	備 考
物産棟 加工棟 玄関棟 体験棟 文化財展示施設	年間 309 日	年間 311 日	年末年始等は供用日を拡大し 営業した
トイレ棟	年間 365 日	年間 365 日	

(2) 売上部門別一覧表

(税抜) (単位：千円)

部門	物産部	野菜直売部	食堂部	計
①出荷者委託売上	8,685	82,417	0	91,102
②業者委託売上	492	10,064	0	10,556
③一般売上	2,500	193,550	56,348	252,398
④外売分（フードコート）	0	0	22,904	22,904
⑤出荷者手数料収入	1,305	11,400	0	12,705
⑥業者手数料収入	97	1,740		1,837
総売上高（①＋②＋③＋④）	11,677	286,031	79,252	376,960
純売上高（③＋④＋⑤＋⑥）	3,902	206,690	79,252	289,844

※損益計算書の売上高は、他に自販機の手数料 指定管理料が入ります

(3) 来場者数（レジ通過者）

(単位：人)

令和 7 年度	令和 6 年度	比較増減（前年対比%）
297,162	320,723	23,561（92.65%）

3. 会議の開催状況

会議名	開催日時	内容
株主総会	令和 7 年 5 月 28 日	○第 31 期書類の承認の件 ○取締役任期満了に伴う改選の件 ○取締役及び監査役の報酬額決定の件
取締役会	令和 7 年 5 月 15 日 令和 7 年 8 月 28 日 令和 7 年 11 月 17 日 令和 8 年 2 月 18 日	○令和 6 年度第 31 期決算報告、四半期別第 4 期 収支決算 ○株式譲渡承認請求書について ○取締役任期満了に伴う改選の件 ○取締役及び監査役の報酬額決定の件 ○令和 7 年度四半期第 1 期収支決算 ○令和 7 年度四半期第 2 期収支決算 ○令和 7 年度四半期第 3 期収支決算

4. 設備投資及び資金調達の状況

(1) 設備投資の状況

施設の老朽化対策及び施設の衛生環境維持を図るため、次のとおり施設の整備、修繕を行いました。

- ① 駐車場敷地内ヤマザクラ1本伐採
- ② 体験棟空調機 室内機、室外機、リモコンスイッチの改修
- ③ 野菜売場空調機 室内機・室外機 改修
- ④ 野菜直売所自動ドアエアーカーテン設置
- ⑤ 受水槽給水ポンプアキュームレーター交換
- ⑥ 受水槽給水電源漏電調査ケーブル改修
- ⑦ 女子トイレ給水仕切弁交換
- ⑧ 満てんトイレ・女子ジェットタオル1台更新
- ⑨ 北斗星大看板照明LED器具改修
- ⑩ 野菜売り場シャッターシャフト交換3か所
- ⑪ そば皮むき昇降機ベルト改修
- ⑫ 野菜果物保管用低温倉庫空調機更新

(2) 資金調達の状況

- ①～④は、常陸大宮市により実施
⑤～⑨は、指定管理者修繕費により実施
⑩～⑫は、会社資金により実施

5. 財産及び損益の状況

区分	第28期 令和3年度	第29期 令和4年度	第30期 令和5年度	第31期 令和6年度	第32期 令和7年度
総売上高 (千円)	398,139	332,483	330,786	333,308	300,910
経常利益 (千円)	2,727	10,243	5,068	2,809	900
当期純利益 (千円)	2,179	7,257	4,019	1,942	537
1株当たり当期純利益 (円)	1,759	5,857	3,243	1,567	43
純資産 (千円)	288,698	290,999	290,062	287,049	282,630
総資産 (千円)	316,260	323,910	319,330	316,553	307,312

※1株当たりの当期純利益は、期中平均発行済株式数(1,239株)に基づき算出しています。

6. 株式会社ふるさと活性化センターみわの概要

商 号 株式会社ふるさと活性化センターみわ

所在地 茨城県常陸大宮市鷲子272番地

出資金 61,950千円(1,239株)

常陸大宮市	48,900千円
常陸農業協同組合	3,200千円
常陸大宮市森林組合	2,000千円
ピジョン株式会社	2,000千円
美和木材協同組合	1,000千円
美和物産センター北斗星直売所出荷者連絡会	1,150千円
常陸大宮市商工会	800千円
株式会社常陽銀行	1,000千円
烏山信用金庫	1,000千円
農林業任意団体等	900千円

会社設立年月日 平成6年12月9日

目的及び業務

- (1) 農林水産物等地場産品の販売
- (2) 農林水産物加工品の製造並びに販売
- (3) 農林水産物等の栽培、加工等の体験の為の施設運営
- (4) バザール、朝市、夕市等イベント開催
- (5) 農林水産物等地場産品の開発、研究及びその展示の経営並びに紹介、宣伝
- (6) 観光地の紹介宣伝、観光情報及び地域経済情報の収集、提供、観光相談案内
- (7) 前各号のための産業振興施設の管理及び運営
- (8) 飲食店の経営
- (9) 道の駅の運営及び指定管理施設の請負業務(平成26年5月23日追加)
- (10) 太陽光発電による売電業務(平成26年5月23日追加)
- (11) その他目的を達成するために必要な業務(平成26年5月23日追加)

役 員

代表取締役社長	鈴木	定幸
代表取締役常務	岡山	勝彦
取 締 役	川西	正則
取 締 役	平塚	郷太郎
取 締 役	河西	和文
取 締 役	川野	和彦
監 査 役	内田	寛
監 査 役	堀江	利道

社 員

正 社 員	6名
嘱託(駅長)・臨時パート職員	19名

(令和8年3月31日現在)

令和 7 年度

決算に関する書類

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 3 1 日

株式会社ふるさと活性化センターみわ

貸借対照表

株式会社 ふるさと活性化センターみわ
令和 8年 3月31日 現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 預 金 計	271,833,865	買 掛 金	14,031,837
売 掛 金	3,727,996	未 払 金	8,151,660
商 品	5,669,316	未 払 消 費 税	1,985,300
貯 蔵 品	2,052,109	仮 受 金	420,855
前 払 費 用	892,240	未 払 法 人 税 等	92,500
未 収 法 人 税	198,900	【流動負債計】	(24,682,152)
未 収 入 金	382,549	負債の部合計	(24,682,152)
立 替 金	8,118	純資産の部	
【流動資産計】	(284,765,093)	資 本 金	61,950,000
建 物	11,707,248	利 益 準 備 金	13,691,850
建物付属設備	459,569	別 途 積 立 金	200,000,000
構 築 物	712,474	繰越利益剰余金	6,988,953
機 械 ・ 装 置	1,149,883	(その他利益剰余金計)	(206,988,953)
車 両 ・ 運 搬 具	1,729,832	利 益 剰 余 金 計	(220,680,803)
什 器 ・ 備 品	1,184,422	【株主資本計】	(282,630,803)
(有形固定資産計)	(16,943,428)		
電 話 加 入 権	224,952		
(無形固定資産計)	(224,952)		
出 資 金	160,000		
差 入 保 証 金	5,000,000		
リサイクル預託金	43,230		
(投資その他の資産計)	(5,203,230)		
【固定資産計】	(22,371,610)		
太陽光発電工事負担金	176,252		
【繰延資産計】	(176,252)	純 資 産 の 部 計	(282,630,803)
資 産 の 部 合 計	(307,312,955)	負債・純資産の部計	(307,312,955)

損益計算書

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高	275,302,501	
指定管理業務収入	8,559,848	
手数料収入	17,047,714	
【 売 上 高 】		(300,910,063)
期首棚卸高	6,791,650	
仕 入 高	174,244,818	
期末棚卸高	5,669,316	
【 売 上 原 価 】		(175,367,152)
売 上 総 利 益		(125,542,911)
【販売費一般管理費】		(127,735,802)
営 業 損 失		(2,192,891)
受 取 利 息	239,899	
受 取 配 当 金	8,000	
雑 収 入	2,846,620	
【 営 業 外 収 益 】		(3,094,519)
雑 損 失	1,368	
【 営 業 外 費 用 】		(1,368)
経 常 利 益		(900,260)
税引前当期純利益		(900,260)
法人税・住民税・事業税	362,573	
当 期 純 利 益		(537,687)

販売費及び一般管理費

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
役 員 報 酬	1,070,000	
給 料	25,399,155	
賞 与	8,700,200	
支 払 賃 金	31,899,458	
法 定 福 利 費	8,022,978	
福 利 厚 生 費	1,925,368	
(人 件 費 計)		(77,017,159)
広 告 宣 伝 費	590,538	
車 両 費	1,450,280	
燃 料 費	2,131,327	
修 繕 費	857,311	
地 代 家 賃	2,664,906	
保 険 料	140,450	
通 信 費	497,304	
租 税 公 課	308,840	
接 待 交 際 費	1,305,214	
水 道 料	1,342,585	
電 気 料	5,895,882	
消 耗 品 費	6,180,558	
諸 会 費	90,700	
支 払 手 数 料	3,101,386	
事 務 費	1,286,725	
外 注 費	3,970,680	
図 書 新 聞 費	83,340	
減 価 償 却 費	4,136,872	
賃 借 料	5,466,344	
会 議 費	26,674	
保 安 衛 生 費	1,563,312	
指 定 管 理 業 務 経 費	6,125,260	
寄 付 金	40,000	
旅 費 交 通 費	263,643	
運 賃	5,179	
雑 費	1,193,333	
【販売費一般管理費】		(127,735,802)

指定管理業務損益計算書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

(単位 : 円)

科 目	内 容	金 額
指定管理業務収入	指定管理料収入	8,479,095
	施設使用料収入	80,753
	収 入 計	8,559,848
人 件 費	給料	1,139,280
	支払賃金	1,628,100
	法定福利費	250,331
	人 件 費 計	3,017,711
需 用 費	消耗品費	755,383
	燃料費	14,111
	光熱水費	2,212,546
	印刷製本費	
	修繕費	954,273
	減価償却費	
	振込手数料	1,750
	計	【 3,938,063 】
役 務 費	施設賠償保険	
	広告料	77,273
	おまつり館山車の展示協力金	120,600
	受水槽水質検査手数料	13,000
	受水槽清掃手数料	23,000
	施設内芝刈手数料	
	急速充電器にかかる費用	93,334
	計	【 327,207 】
委 託 料	空調機保守点検業務委託料	90,000
	消防用設備等保守点検業務	38,000
	自家用電気工作物保安業務	81,000
	施設警備保障委託料	348,000
	物産棟・玄関棟清掃委託料	
	さわやかトイレ棟清掃委託料	173,000
	タスキマット清掃委託業務	319,710
	計	【 1,049,710 】
使用料及び賃借料	下水道使用料	720,680
	総合警備AEDリース	69,600
	計	【 790,280 】
そ の 他 支 出	関東「道の駅」会員負担金	
	「道の駅」茨城ブロック会費	20,000
	全国「道の駅」会員年会費	
	会議旅費	
	計	【 20,000 】
	指定管理業務経費計	6,125,260
	経費計	9,142,971
	差引利益	-583,123

株主資本等変動計算書

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

(単位：円)

	【株主資本計】							純資産の部計
	資本金	利益剰余金					【株主資本計】	
		利益準備金	（その他利益剰余金計）			利益剰余金計		
			別途積立金	繰越利益剰余金	（その他利益剰余金計）			
当期首残高	61,950,000	13,196,250	200,000,000	11,902,866	211,902,866	225,099,116	287,049,116	287,049,116
当期変動額								
剰余金の配当				-4,956,000	-4,956,000	-4,956,000	-4,956,000	-4,956,000
剰余金から利益準備金への振替		495,600		-495,600	-495,600			
当期純利益				537,687	537,687	537,687	537,687	537,687
当期変動額合計		495,600		-4,913,913	-4,913,913	-4,418,313	-4,418,313	-4,418,313
当期末残高	61,950,000	13,691,850	200,000,000	6,988,953	206,988,953	220,680,803	282,630,803	282,630,803

剰 余 金 処 分 案

(単位：円)

科 目	金 額	
繰越利益剰余金		6,987,553
剰余金処分額		
利益準備金		
配 当 金		
(発行済株式数 1,239株)		
(1株につき4,000円)		
別途積立金		
繰越利益剰余金		6,987,553

上記の通りご報告申し上げます。

令和 8 年 5 月 29 日

株式会社 ふるさと活性化センターみわ
代表取締役 鈴木 定 幸

個別注記表

商号 株式会社 ふるさと活性化センターみわ

令和 7年 4月 1日から
令和 8年 3月 31日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的等有価証券

該当なし。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法。

3. 固定資産の減価償却方法

①建物(建物付属設備を除く)

<平成 10 年 3 月 31 日以前に取得したもの>

法人税法に規定する旧定率法を採用しております。

<平成 10 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までに取得したもの>

法人税法に規定する旧定額法を採用しております。

<平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したもの>

法人税法に規定する定額法を採用しております。

②建物附属設備・構築物

<平成 28 年 4 月 1 日以降に取得したもの>

法人税法に規定する定額法を採用しております。

③建物以外

<平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したもの>

法人税法に規定する旧定率法を採用しております。

<平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したもの>

法人税法に規定する定率法を採用しております。

④建物・建物附属設備・構築物以外

<平成 28 年 4 月 1 日以降に取得したもの>

法人税法に規定する定率法を採用しております。

追加情報

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の 5%に到達した事業年度の翌事業年度より、取得価額の 5%相当額と備忘価額との差額を 5 年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

平成 25 年 3 月期会計期間から、法人税法の改正（経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律（平成 23 年法律第 114 号）及び法人税施行令の一部を改正する政令（平成 23 年政令第 379 号））に伴い、平成 19 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までに取得した有形固定資産（建物を除く。）については 250%定率法を、また、平成 24 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく 200%定率法を適用することにしております。また、平成 24 年 4 月 1 日以降に資本的支出を行った場合には、その追加償却資産（資本的支出）については 200%定率法

により償却を行うことにしております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

該当なし。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

6. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について一時差異の金額に重要性がないので、繰延税金資産又は繰延税金負債の計上はしていません。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1 会計年度末の発行済株式の種類及び総数

普通株式	1,239 株
------	---------

2 配当に関する事項

(1) 配当金支払

令和 7 年 5 月 28 日開催の第 30 回定時株主総会決議による配当に関する事項

株式の種類	普通株式
配当金の総額	4,956,000 円
1 株当たり配当額	4,000 円
基準日	令和 7 年 3 月 31 日
効力発生日	令和 7 年 5 月 29 日

III. その他の注記

1 固定資産・繰延資産の減価償却費累計額	125,778,620 円
----------------------	---------------

2 売上高の計上

決算書の委託販売の売上は手数料のみの計上となっております。

委託販売の売上を総額にした総売上合計	388,025,260 円
--------------------	---------------

上記の通りご報告申し上げます。

令和 8 年 5 月 28 日

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

代表取締役 鈴木 定 幸

令和 8 年 5 月 8 日

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

代表取締役社長 鈴木 定幸 殿

株式会社 ふるさと活性化センターみわ

監査役 内田 寛



監査役 堀江 利道



私は、取締役から提出された令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの、
第 32 期営業年度における会計に関する書類につき監査を行いました結果、そのい
ずれも正確・適正であることを認めます。

以上

令和8年度

事業計画書

自 令和 8年 4月 1日
至 令和 9年 3月 31日

株式会社ふるさと活性化センターみわ

事業計画書

(第 33 期 自 令和 8 年 4 月 1 日 至 令和 9 年 3 月 31 日)
株式会社ふるさと活性化センターみわ 常陸大宮市鷲子 2 7 2 番地

1. 管理運営の基本方針

- (1) 道の駅みわの設置及び管理に関する条例を遵守し、後世に地域の食文化、自然財産、地場の特産品、この地に暮らす人々の温もりを伝えながら、利用者すべてが心安らぎ、憩い、多方面からの利用者と交流できる場所を継続して提供する管理運営を目指します。また、節電にも配慮した設備構成に努めてまいります。
- (2) 東日本大震災を教訓にハード面、ソフト面とも現在不足している点及び強化すべき点を見直し、現状に対応した設備・備品の導入や維持管理、そして施設の巡回体制を整えてまいります。防犯面においても、警備員、防犯グッズの配置、防犯カメラを設置し、災害の場合の人命第一主義を常に心がけ、犯罪や事故のない明るく、安心、安全な施設づくりを実行します。
- (3) 災害時に備えた設備、避難訓練等を実施し、安全な誘導で利用者の安全を確保致します。
- (4) 社員一丸となり、商品の適正管理に努め、消費者に対する安心・安全を確保しながら「良いものを安く」「愛される道の駅みわ・北斗星」を目指します。
- (5) 有料施設の利用方法、規約も含め、施設の情報を多方面に発信し、より多くの方々にご利用いただけるよう努め、施設の合理的運営を目指します。

2. 施設の運営計画

供用日数

施設別	区分	計 画	規 則	備考
物産棟 加工棟 玄関棟 体験棟 文化財展示施設	供用日	年間 309 日	年間 306 日	年末年始等の 供用日拡大
トイレ棟	供用日	年間 365 日	年間 365 日	

3. 会議の開催計画

会議名	開催日時	内 容
株主総会	令和8年6月3日	○第32期決算書類の承認の件 ○取締役及び監査役の報酬額決定の件
取締役会	令和8年5月14日	○令和7年度（第32期）決算報告、四半期別第4期収支決算 ○取締役及び監査役の報酬額決定の件 ○第32回定時株主総会の日程及び役割について
	令和8年8月	○令和8年度四半期第1期収支決算
	令和8年11月	○令和8年度四半期第2期収支決算
	令和8年2月	○令和8年度四半期第3期収支決算

4. 事業の課題と今後の施策展開

(1) 道の駅の3つの機能の充実

「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」

「休憩機能」について

- ・自動販売機前休憩所の喫煙所を施設東側に移設し完全分煙を図る。

「情報発信機能」について

- ・ショップやレストラン等の休憩スペースを活用した観光情報発信の充実強化

「地域連携機能」について

- ・地元出荷者の会の支援をうけ、季節ごとに直売所のレイアウトを工夫（年間イベント計画参照）
- ・2階ギャラリーの活用については、地元写真愛好家を中心に小学校・幼保・福祉施設の作品展と利用が増加し、誘客の一助となっている。

(2) その他の課題

- ①祝祭日、イベント時の駐車場不足による駐車場の増設
- ②出荷者の高齢化による農産品の減少
- ③女子トイレ和式2か所を洋式化（混雑時、利用者の多くが和式を避けるので8か所中5か所しか稼働しない。1か所は和式として残す。）
- ④施設（屋根、外壁、駐車場）の老朽化が見られるため、計画的な補修を行う必要がある。

5. 年間イベント計画

実施時期	期間	イベント名	備考
令和8年5月	ゴールデンウィーク	鷺子祇園囃子演奏会 子ども餅つき会	地元祭囃子保存会 出荷者連絡会協力
7月	1日	出荷者視察研修会	
	夏期間	店頭風鈴飾り	出荷者提供の風鈴 にて涼を演出
8月	1週間	七夕飾り	出荷者連絡会協力
	1週間	北斗星七夕セール	
9月	2日間 (9/25 十五夜)	十五夜 お月見飾り ススキの配布	出荷者連絡会協力
10月	1日	第7回北斗星収穫感謝祭	出荷者連絡会主催
	2日間 (10/23 十三夜)	十三夜 お月見飾り	出荷者連絡会協力
11月	10日間	美和認定こども園・福祉施設作品展 作品展（ギャラリー）	
11月23日	1日	北斗星新そばまつり	出荷者連絡会協力
12月	2週間	歳末還元セール	
	1週間	宝船作成・展示	出荷者連絡会協力
令和9年1月	1週間	新年大売出し	
	2週間	小正月飾り	出荷者連絡会協力
2月	1ヶ月間	つるし雛飾り	出荷者連絡会主催
3月	1週間	美和認定こども園 お雛飾り	

6. 収支計画書

対象年度	令和8年度
------	-------

【収入】		消費税抜き(単位:千円)
項 目	計画(予算)	備 考
① 営 業 収 入	397,890	
物産フードコート	35,390	客数目標 50,000人
食 堂 部	58,500	客数目標 60,000人
野 菜 部	304,000	客数目標 210,000人
② 事 業 収 入	5,656	
事 業 収 入		
そ の 他 雑 入	5,656	施設利用料、太陽光発電、自動販売機等、宅急便、会員登録料他
③ 指 定 管 理 料	6,454	R 8 より
小 計	410,000	

【支出】		(単位:千円)
項 目	計画(予算)	備 考
① 給料	28,640	正社員8人給料
人 賃金	34,000	パート19名
件 其他	20,630	役員報酬、賞与、社会保険料、雇用保険、家族手当、役付手当
費		
② 光熱水費	8,375	電気料、水道料
需 燃料費	2,344	ガス、木炭、灯油、混合油
用 修繕費	1,602	施設修繕
費 その他の需用費	8,149	消耗品費、印刷製本費
③ 施設管理費	54	受水槽水質検査手数料、施設内草刈手数料、芝施肥手数料
施 設備管理費	5,948	空調機保守点検業務委託、消防用設備等保守点検業務委託、自家用電気工作物保安業務委託、車両費、減価償却費
設 清掃管理費	1,843	受水槽清掃手数料、ダスキンマット清掃委託業務、さわやかトイレ棟清掃
管 理 費 其他の施設管理費	348	施設警備委託料
④ 役務費	4,655	広告費、振込手数料、通信費、支払手数料、運賃、自賠責保険料、おまつり館管理費
⑤ 使用料・賃借料	6,450	下水道使用料、A E D 賃借料、地代家賃、賃借料、
⑥ 租税公課費	320	固定資産税、自動車税、印紙税
⑦ その他の経費	283,266	仕入、「道の駅」茨城ブロック年会費、「道の駅」茨城ブロック会議費、接待交際費、諸会費、事務費、外注費、図書新聞費、講師料、会議費、寄付金、旅費、出荷者奨励金、雑費、雑損失、新聞代
小 計	406,624	

収 支 差 引	計画(予算)	備 考
収入－支出	3,376	